

霧島

広報きりしま

特集 Special Feature

第二次 霧島市総合計画に 基づいて



くらし みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり



本市は風光明媚な自然に加え、広域的な交通網が整備された、利便性の高い都市機能を持っています。この特性を生かし、道路や住宅、超高速ブロードバンドを整備し、生活基盤のさらなる充実を図っています。ごみの減量・資源化や環境美化活動などによって環境負荷の軽減と自然環境の保全を進め、将来にわたって都市と自然との調和を持続発展させていきます。

誰もが安全で安心な生活が送れるように、災害に強い防災基盤の整備や救急・救助体制の充実、交通安全・防犯対策や健全な消費生活の推進に取り組んでいます。

地域で助け合える仕組みを構築し、関係機関との連携によって防災力・防犯力を高め、快適で暮らし続けたいまちづくりを推進しています。

事業名	事業内容	事業費	新規・拡充
公園改修事業	城山公園遊具改修、丸岡公園整備	2億6,568万円	拡充 (丸岡公園の施設整備のため)
公共施設照明LED化事業	年次計画に基づき、公共施設の既存照明のLED化を実施	2,725万円	
空家等対策事業	空き家対策の普及啓発を図り、倒壊の恐れのある空き家に、指導や解体費用の一部を補助(実績:21件)	634万円	
地域猫活動推進事業	飼い主のいない猫の不妊去勢手術を実施する団体へ、不妊去勢手術費の補助を行い、地域課題(ふん尿、鳴き声被害など)の解決を図る(実績:92頭)	78万円	新規
映像通報システム[Live119]の導入に向けた実証事業	スマートフォンを利用し、映像を送受信することで状況をリアルタイムで共有し、応急処置の指導も実施(実績:156件)	0円	



霧島市クリーンセンター整備・運営事業
事業内容/新たなごみ処理施設の令和8年3月の供用開始に向けた建築工事を計画的に実施 事業費/24億447万円

第二次霧島市総合計画に基づいて

霧島市では、総合計画に基づき、まちづくりを進めています。市の将来像は「人にやさしく 人をはぐくむ 一人ひとりが輝きにぎわう 多機能都市」。これを実現するために六つの政策を設定しています。今回は令和6年度に実施した事業の一部を紹介します。

※事業費は千の位を切り上げています。

にぎわい 産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり

南九州の交通の要衝である本市の特性を生かして、観光振興など多角的な視点から、国内外から多くの人々が訪れ、人々が行き交うまちづくりを目指しています。

商工業では創業しやすい環境の整備や地場産業の競争力強化を図るとともに、社会経済の環境や需要の変化に対応した企

業誘致を進めることで働く場を確保し、若者が地元で働ける環境の整備に取り組んでいます。農林水産業では経営基盤を強化し、担い手を確保・育成することで強い産業を築くとともに、地域の特性を生かした6次産業化・ブランド化の推進で付加価値の向上や、地産地消・地産外消を図っています。

事業名	事業内容	事業費	新規・拡充
担い手経営発展等支援事業	農業経営の安定化を図るため認定農業者・認定新規就農者などが行う農業用機械・施設の導入を支援	2,671万円	
コミュニティバス等運行事業【きりしまMワゴン分】	令和6年10月からの本格運行に向け、「きりしまMワゴン」のエリアや運行日などの見直しを実施	2,037万円	拡充 (本格運行開始のため)
人材確保支援事業	市内事業者が人材確保(採用活動など)に要する費用の一部を助成し、事業者の持続的な発展と本市経済の活性化を図る	925万円	新規
担い手確保・育成事業(森林環境譲与税)	認定林業事業者における担い手や新規就業者への育成支援を実施	211万円	



観光バス運行事業
事業内容/観光客の交通手段確保のため、霧島連山周遊バス・妙見路線バスに加え令和6年度より霧島神宮アクセスバスを運行 事業費/3,136万円 新規・拡充/拡充(本格運行開始のため)

やさしさ 誰もが支えあいながら生き生きと暮らせるまちづくり



本市では多様な立場の地域住民が役割を分担し、支え合いながら自分らしく活躍できるコミュニティを育成し、公的な福祉サービスと融合した、地域における包括的な支援体制の構築を推進しています。活力ある地域社会を築いていくために、ライフステージや個人の健康状態に合わせた健康づくり、病気の予防を支援するとともに、市立医師会医療センターの機能拡充な

ど、保健・医療体制の充実を図っています。

妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援によって、誰もが安心して子どもを産むことができ、子育ての幸せや楽しさを実感できる環境を整備しています。共生社会の実現に向け、高齢者や障がい者(児)の支援を充実させ、誰もが支え合いながら生き生きと暮らせるまちづくりを目指しています。



霧島市総合保健センター整備事業
事業内容/令和8年2月供用開始に向けた、子育て・健康づくりの機能を集約複合化した「霧島市総合保健センター」建築工事を実施 事業費/4億239万円

事業名	事業内容	事業費	新規・拡充
市立医師会医療センター運営事業	新病院が開院し、さらに充実した質の高い医療サービスを提供できる環境を整備	24億9,546万円	
産後支援事業	出産後の母親に対して、健診や心身のケア、育児サポートなどを行うことで、産後も安心して子育てができる支援体制を確保する	2,751万円	
基幹相談支援センター運営事業	身体・知的・精神・発達障害がある人や障がい児、難病患者と家族、関係者に対する総合的な相談支援をはじめ、支援困難事例に対する専門的な相談支援などを実施	2,278万円	
地域のひろば推進事業	地区自治公民館・自治会が実施する住民主体の通いの場におけるサロン活動や介護予防に関する取り組みを支援	868万円	
成年後見制度法人後見支援事業	認知症などで判断能力が不十分な人が契約や手続きなどで困った際、本人の気持ち(意思)を尊重しながら、生活と財産を守るための法的支援(成年後見制度など)につなげる	647万円	

INTERVIEW



担い手経営発展等支援事業活用人

米農家 鎌田 陽一さん(50)



最新機械導入で効率よく農作業を

補 助金を活用し、位置情報を測位して自動運転できるトラクターを導入。これまで、草刈りなどの作業の合間を縫ってトラクターを運転することが多く、疲労がけがや操縦ミスにつながらないよう気を張り詰めて作業をしていました。今ではこのトラクターのおかげで正確な作業が自動でできるようになり、心と体に余裕が生まれていると感じます。安全な上に作業効率も上がっているので、作付面積を増やすことを目標にこれからも頑張ります。

きょうどう 市民とつくる 協働と連携のまちづくり



企業やNPO、地区自治公民館など、さまざまな主体と連携することで市民主体のまちづくりを展開するとともに、国内外の姉妹都市などとの交流を通じて相互理解を深め、国際的に活躍できる人材の育成を図っています。
人口が減少する中、地域を元気にする人材の育成や移住・定

住の促進、交流人口の拡大などに取り組み、活力ある地域づくりを推進しています。広域行政の推進と企業や学術・金融機関などの積極的な連携を図り、本市のブランド力を高めるシティプロモーションと連動した戦略的かつ施策を超えた取り組みの強化を図っています。

事業名	事業内容	事業費	新規・拡充
地区活性化支援事業	地区自治公民館や自治会が行う、地域の活性化につながる事業に助成(実績:667件)	1,925万円	
移住定住促進補助事業	中山間地域の活性化や空き家の有効活用を図るため、移住者に補助金を交付(市外からの転入44世帯125人、市街地からの転居14世帯38人)	1,587万円	
人権啓発推進まちづくり事業	講演会の開催(参加者232人)、小学校での人権の花運動の実施(6校参加者延べ2,343人)	68万円	



霧島ジオパーク推進事業
事業内容/地域の持続可能な発展を目指し、関係機関や民間団体などと連携しながら、地球遺産の保全、教育や観光への活用、防災への取り組みを推進 事業費/185万円

はぐくみ 社会を生き抜く力と生涯を通じて 学びあう力を育むまちづくり



学校を取り巻く環境は、不登校や特別な配慮を要する児童・生徒への対応など複雑・多様化しており、家庭や地域を取り巻く社会環境も大きく変化しています。
学校、家庭、地域社会、企業などと連携しながら、特色ある開かれた学校づくりを進めるとともに、自他の生命を尊重する

教育を推進し、安全で安心して学べる教育環境の整備に取り組んでいます。
本市特有の文化の継承・創造に努めながら、誰もが生きがいを持って健全に過ごせるように、学習環境の整備とそれぞれの世代に応じた学習情報の提供に努めています。

事業名	事業内容	事業費	新規・拡充
小学校学校施設整備事業 中学校学校施設整備事業	経年劣化により老朽化が著しい建物の長寿命化改良工事などを実施(国分北小、溝辺小、横川中、霧島中、隼人中、牧之原中)	19億7,591万円	
福山公民館複合化事業	複数の施設の機能を集約・複合化する福山公民館の改修工事を実施し、令和7年2月供用開始	5億7,309万円	
図書館運営事業	市内図書館・室の一体的な運用と連携を図り、誰もが安心して読書・学習でき情報収集できる拠点としてサービス向上を図る	8,267万円	拡充 (郷土誌のデジタル化を行うため)
体育施設維持管理事業 (指定管理者以外) [仮設観客席整備分]	市民にプロスポーツ観戦の場を提供し観戦を楽しめるよう、桝志田体育館に仮設タイプの観客席を8台整備	737万円	
家庭教育総合支援事業	幼稚園児、小・中学生を持つ保護者が家庭教育の機能を高めるための学習を深め、親の役割を自覚することにより心豊かな青少年の健全育成を図る	139万円	



文化財整備事業
事業内容/国宝・重要文化財「霧島神宮」の防災施設などを整備する事業への支援 事業費/1,577万円

しんらい 信頼される行政経営による まちづくり



少子高齢化や人口減少により、市税収入など行政運営のための資源の確保が不透明な中、社会保障関係経費や公共施設の維持・管理に係る費用負担の増加などで、本市を取り巻く財政状況は厳しさを増しています。ますます増える行政需要に的確に対応するため、限られた財源などの資源を効果的で効率的に生かす行政運営が求められています。

市民の需要を的確に把握し、行政情報をより分かりやすく伝えることで、サービス向上や市民と行政間の情報・意識の共有を図っています。業務改善と人材育成に努め、経営の視点に立った行政運営を進めます。また、持続可能な財政運営を目指し、経費の見直しや公共施設保有量の適正化による経費削減、市債残高の縮減、基金確保などに取り組んでいます。



関平鉱泉販売・管理運営事業
事業成果/安心・安全な製造販売や施設の適切な管理運営を実施。前年度を上回る売上(4億3,400万円)を達成し、市のPRにも貢献

事業名	事業内容	事業費	新規・拡充
議会総務運営事業	議会での配布資料をデータ化し、作業効率化や費用削減を目的に議場外で運用可能なペーパーレス会議システムを導入	283万円	新規
市営住宅使用料収納等業務委託	歳入確保のため、弁護士事務所に収納督促業務の一部を外部委託	204万円	拡充 (収納対策強化のため)

事業名	事業成果
ふるさと納税促進事業	霧島市を応援する市外の人からの寄附(68,627件、16億6,017万円)により歳入を確保し、市内で生産・加工などされた産品を返礼品として取り扱うことで地場産業の振興を図る
市税収納事務	スマートフォン決済アプリや納付書に二次元コードを導入し納税手段を拡充することで、納税しやすい環境を整備

目指せ未来のブルーサクラ

娘とブルーサクラ鹿児島での試合観戦に行っています。桝志田体育館は観客席が近くなったおかげで、目の前で試合を観戦することができ、応援にこれまで以上に熱が入ります。迫力ある試合を見て、ハンドボールに興味を持つ人が増えるといいなと思います。カッコいい選手たちに憧れ、ブルーサクラ鹿児島ジュニアチームに入団した娘。ゴールキーパーとして日々練習に励んでいるので、この体育館で活躍する姿を早く見たいですね。



桝志田体育館での試合観戦者
大迫 拓さん(38)国分在住
碧海さん(10)

まちづくりは市民が主役

今回は令和6年度に実施した事務事業について、「第二次霧島市総合計画」(以下「総合計画」)の六つの政策に沿って、その一部

を紹介しました。
■霧島市の行政経営
総合計画は霧島市の全ての計画の最上位に位置し、会社に見立てると「経営方針」に当たります。
総合計画の進行管理に当たっては、民間企業などで使われて

いる目標管理の手法を取り入れた「行政評価」を活用しています。
行政評価では限られた財源を有効に活用するために、施策や事務事業の目的・目標に対して取り組んだ事業の成果を分析・検証します。目標が達成されていない場合は、何が原因なのかを分析して事務事業を見直し、改善策を次年度以降に反映させていき

ます。
総合計画は「まちづくり」のための「台本」であり、その主役は皆さんです。「このまちに住んで良かった」と実感できるようなまちをつくるために、市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。
問=企画政策課 ☎(64)0914



霧島市
二十歳の
祝典

1,571人の新たな門出

市内7地区で二十歳の祝典が盛大に開催されました。

20歳の門出を祝う二十歳の祝典が1月3日と5日、市内7会場で開催されました。参加したのは、平成17年4月2日から平成18年4月1日に生まれた人です。福山地区では特産品の黒酢で乾杯し、国分地区では恩師からの激励の動画を上映。溝辺地区ではお世話になった各学校の恩師を招き思い出を振り返り、横川地区では大隅横川駅で風船を飛ばすなど、各地区の実行委員会を中心に工夫を凝らした式になりました。会場は華やかな振り袖やはかま、スーツを身にまとった若者たちの晴れやかな活気に溢れていました。

旧友らと思えば話に笑顔を見せていた若者たちも一転、式典には真剣な面持ちで臨み、20歳になった決意や責任をこみしめる姿が見られました。

各会場の対象者(参加者は、国分808人(523人)、溝辺101人(74人)、横川31人(31人)、牧園55人(44人)、霧島32人(24人)、隼人510人(269人)、福山34人(22人)でした。



溝辺地区
長野知奈さん

これまで育ててくれた両親、祖父母に感謝しています。4月から県外に就職して一人暮らしを始めるので、不安と期待でいっぱいですが、早く自立した大人になって恩返しをしたいです。



国分地区
板元啓太さん

熊本大学で半導体を学んでいます。ここまで育ててくれた両親、人として大切なことを教えてくれた塾の恩師に感謝しています。人とのつながりを大事にして、信頼される大人になりたいです。



福山地区
有村心愛さん

これまで支えてくれた家族や友人、地域の方々に感謝しています。これからは、支えられる側から周りの人を支える側になれるように、大人として自覚と責任を持って生きていきたいです。



隼人地区
川越耀さん

人を守る格好いい仕事をしたくと就職して2年目です。20歳になり、大人としてしっかりしないといけないと思うのと、これまでやりたいようにやらせてくれた親に感謝を伝えたいです。



霧島地区
窪田陽斗さん

昨年から農業共済組合に勤めています。目標は、皆に頼られる大人になること。これまで、迷惑をかけても大切に育ててくれた両親に、立派になった姿を見せて恩返ししていきたいです。



牧園地区
川原璃子さん

看護師を目指して、加治木看護専門学校で勉強中。これまで不自由なく、いつも支えてくれた家族みんなに感謝しています。仕事でも私生活でも思いやりを忘れずに過ごしていきたいです。



横川地区
久保泰一さん

福岡で大学生活を始めて、これまで当たり前だった家族の支えのありがたみを改めて感じています。自分の意見を発信しつつ、他者の考えを尊重して聞くことができる大人を目指したいです。

Topic of kirishima city

まちの話題

市ホームページに掲載している「まちの話題」にも、市内の出来事を紹介していますのでご覧ください。



ブルーサクヤ、女王の意地を見せ日本選手権7年ぶりの制覇

全 国の高校、大学、社会人、リーグHのチームが一堂に会し、日本一を争う日本ハンドボール選手権。昨年12月に広島県内で開催され、リーグHのブルーサクヤ鹿児島が延長戦など厳しい局面を乗り越え、7年ぶりとなる選手権制覇を成し遂げました。1月9日、選手や関係者らが市役所を訪れ、優勝旗やトロフィーを手に優勝を報告。キャプテンの笠井千香子選手は「優勝できて素直にうれしいです。霧島市からも応援に駆け付けてもらい力になりました」と話しました。

障スポ卓球で金メダルに輝く



滋 賀県で10月に開かれた全国障害者スポーツ大会の卓球肢体不自由者男子2部に大田勉さん(56)が出場し、2度目となる優勝を果たしました。12月12日に市役所を訪れ、金メダルを胸に吉報を届けました。

湿地には生き物がいっぱい



12 月14日、霧島ジオパーク湿地の生き物観察ツアーが開催。参加者は、くすの木自然館職員の解説を聞きながら国分広瀬の潮池などを巡り、クロツラヘラサギなど20種類以上の野鳥を観察しました。

まちづくりの取り組みに光



さ まざまな地域活性化の活動を行っているたかぜ区コミュニティ協議会が、全国農林水産祭のむらづくり部門で日本農林漁業振興会会長賞を受賞。12月26日、会員らが市役所で受賞の喜びを語りました。

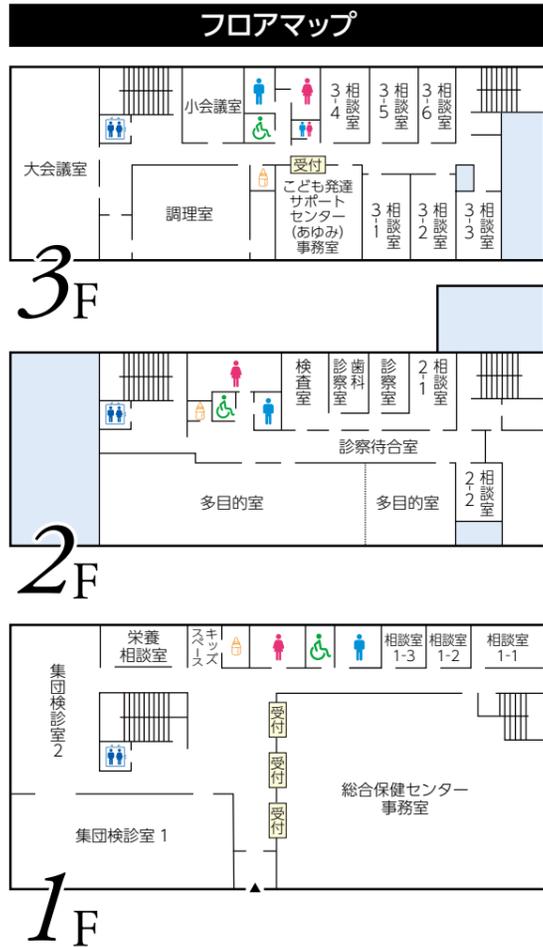
火災のない一年を願う出初式



消 防出初式が1月10日、お祭り広場などで開催。式典のほか消防団員・職員ら約400人と消防車両によるパレードや訓練披露があり、フィナーレの一斉放水が行われると会場からは歓声が上がりました。

霧島市総合保健センターがオープン

2/24(金)開所
国分中央3-44-10



主な実施事業

●保健センター

- 各種検診(セット検診、女性検診、結核レントゲン検診、肝炎ウイルス検診など)
- 特定保健指導・心の相談・母子健康手帳交付・乳幼児健診(1歳6カ月児、3歳児など)・育児相談・育児教室(離乳食、7~8カ月児など)・予防接種

●こども発達サポートセンター(あゆみ)

- 発達相談・親子教室・発達に関する学習会



各階に授乳室も整備



クッション性のあるカーペットが敷かれた多目的室



オストメイト対応多目的トイレ



広々としたロビー

健康相談会 新しい保健センターで、健康相談会を実施します。

- 対象=市民 ※詳細は表のとおり。
- 定員=各先着20人
- 参加料=無料
- 申込方法=電話か申し込みフォームから
- 受付=2月12日(木)から



申し込みフォームはこちら
☎(42)1178

相談会名	日時	対象	内容(予定)
① 新生活応援セミナー	3月14日(土) 午前9時30分~11時30分	4月から一人暮らしを始める若者と その保護者	・講話「何を選んでどう食べる？」 ・講話「不安や緊張との付き合い方」 ・個別相談
② 骨粗しょう症予防教室	3月14日(土) 午後1時30分~3時30分	骨粗しょう症予防に 取り組みたい人	・講話「検診結果の見方」 ・講話「骨粗しょう症を予防する 運動・食事とは？」 ・個別相談
③ 職場の健診結果相談会	3月29日(日) 午前9時~正午	令和7年度に職場の 健診を受けた人	個別相談(保健師・管理栄養士対応)

☎すこやか保健センター☎(42)1178、健康増進課☎(64)0905

市総合保健センターでは、母子保健(妊産婦・乳幼児の健診、相談)をはじめ、成人・高齢者の健康相談、生活習慣病予防、各種健診(検診、予防接種、栄養相談)、子どもの発達支援に関する業務など、市民の健康づくり全般をサポートします。

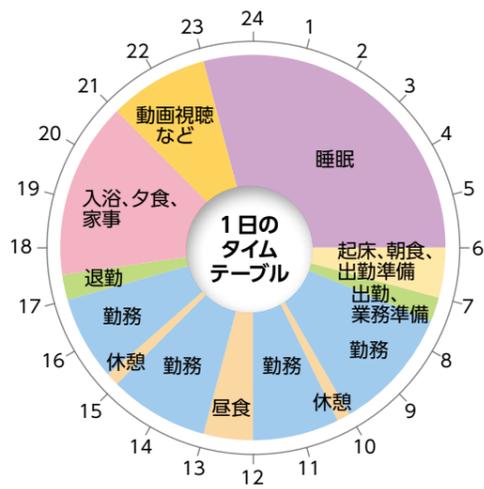
市総合保健センターでは、母子保健(妊産婦・乳幼児の健診、相談)をはじめ、成人・高齢者の健康相談、生活習慣病予防、各種健診(検診、予防接種、栄養相談)、子どもの発達支援に関する業務など、市民の健康づくり全般をサポートします。

子どもから高齢者まで、「全世代の健康づくりの拠点」をコンセプトに設計された建物は、鉄筋コンクリート3階建てで、エレベーターやオストメイト対応の多目的トイレを整備。1階に集団検診室や栄養相談室、2階には検査室や多目的室、3階にはこども発達サポートセンター(あゆみ)を併設したほか、会議室などを配置します。各階に設置した相談室は、相談者が他の利用者を気にせず安心して話ができるように個室となっています。

市民の健康を支える
保健事業の拠点

施設の老朽化に加え、利用者が多いことによるスペース不足、健(検)診時の駐車場不足などが課題となっていた国分保健センターとすこやか保健センターを統合し、霧島市総合保健センターを開設します。

未来につなぐ森林づくりを目指す。



仕事の疲れを癒やしたいときによく行くのが、「日当山温泉花の湯」です。

ここのサウナは90℃前後と熱めな一方、水風呂の水温は低めに設定されていて、その温度差で「整う」感覚を得やすく、自分にはぴったりです。サウナに10分程度入った後、冷たい水風呂に入ってから外気浴をする。それを3回繰り返す、最後に温浴して締めるのが、私のサウナの楽しみ方です。静けさに包まれながらゆったり浸かれる露天風呂や足湯、ジャグジーなどもあり、いろいろなお風呂を楽しみたい人にもお薦めです。他にも、温かい石に寝そべり、遠赤外線で体を芯から温めて新陳代謝を促進する岩盤浴もあり、肩凝りや腰痛の解消に効果的。風呂から上がった後は、瓶の牛乳を1本飲むのが私のお決まりのパターンです。



日当山温泉 花の湯

- 場所= 単人町姫城2-38
 - 営業時間= 午前9時～午後9時
 - 定休日= なし ● 駐車場= 100台
- ☎= 日当山温泉 花の湯 ☎(44)7234



株式会社ヤマトク 森林維持管理部
松浦悠樹さん(21)
千葉県出身。令和6年入社。趣味はアニメ鑑賞。仲間とお酒を飲むのが好き。国分在住。

みんな優しく、楽しい職場です。

平成19年に創業し、溝辺町有川に本社を構える株式会社ヤマトク。同社は県内の国有林などの木を伐採して丸太に加工し、集積・運搬する「素材生産」という事業を中心に、除伐や間伐、造林下刈りといった林業を手がけています。

令和3年度には、国有林の間伐などでの優良事例を表彰する「国有林間伐・再造林推進コンクール」で、無線機を導入して社員が安全に作業に取り組める環境を整備したことが評価され、林野庁長官最優秀賞を受賞しました。「二人一人が離れて作業することが多い林業の現場。連絡が密にできるよ

うになったことで、安全面の向上だけでなく、作業の効率化にもつながりました。まだ若い会社ですが、社員一人一人が「森を守り、地域と共に成長する」という思いを胸に、日々仕事に向き合っています」と代表の中堂園芳寿さん(45)は話します。

チェーンソーや重機の運転などの資格取得にかかる経費は会社負担で、スキルアップに取り組みやすい同社。他にもユニークな福利厚生として、カツプ類などの軽食類を社員価格で販売するなど、現場で働く社員に寄り添う取り組みを進めています。

同社で伐採などの作業員として働くのが、入社2年目の松浦悠樹さん(21)です。たまたま居酒屋で居合わせた同社の部長と共通の知人を介して知り合い、霧島市内での仕事を探していた松浦さんはすぐに入社を希望。「林業は未知の分野。チェーンソーを使うのも初めてで最初は怖かったのですが、先輩たちに優しく教えてもらいながら挑戦し、今では自信ができました。木を倒す方向などを計算しながら切り込みを入れ、うまく伐採できた時はやりがいを感じます」と話す松浦さんの声からは充実感が伝わってきます。「木の切り方や重機の運転など、先輩たちを見習いながらスキルアップしていきたいです」



ワーク・ワーク・ワーク

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第85回は、株式会社ヤマトクの松浦悠樹さん(21)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業

株式会社ヤマトク
 溝辺町有川175-5 ☎(64)9511
<https://yamatoku-forest.com> 株式会社ヤマトク 検索

代表者: 中堂園 芳寿	従業員数(男/女): 8人(6人/2人)
創業: 平成19年6月	採用実績(新卒/中途): 2人(0人/2人、令和6年度)
資本金: 200万円	有給休暇の平均取得日数: 8.3日/年
初任給: 200,000円～	育児休業取得者数(男/女): 1人(0人/1人、令和6年度)
平均年齢: 36歳	勤務時間: 午前7時30分～午後5時(年間休日110日)
月平均残業時間: 20時間	

市ホームページでこのコーナーのバックナンバーをご覧ください。



地域のサロン 福山子育てサロン「ふくっこくらぶ」

福山町福山5290-61 福山公民館 園＝福山公民館 ☎(56)2026
開設時間：原則第3土曜 午前10時～11時 対象：原則乳幼児から小学2年生までとその保護者など
参加料＝無料 福山地区以外の人でも利用できます。

スタッフから一言／令和7年2月にリニューアルした複合施設で開く子育てサロンです。子どもも大人も楽しめるよう、工夫を凝らした工作やおしゃべりタイムを設けています。サロンの後には、施設内にある福山図書室で「おはなし広場」も行われるので、そちらもぜひ参加ください。



それぞれすてきな作品ができました



紙コップでクリスマスツリー作り



子育てサロンとセットで「おはなし広場」も

vol.59

てくぱく

育児を楽しもう

楽しい育児をサポートするコーナーです。子どもと一緒に出かけたい場所や育児に役立つ情報などを紹介します。

あったかい雰囲気です。



紹介者
亀田 舞香さん・郁李さん 福山町在住
柚葉ちゃん(6)・大輝ちゃん(3)・智柊ちゃん(1)

新型コロナウイルス感染症の流行で人と関わる機会が少なくなり、子どもにも寂しい思いをさせていた頃、自治会の回覧で福山子育てサロン「ふくっこくらぶ」を知って参加しました。

サロンはととても和気あいあいとした雰

囲気で、大人もみんな楽しそうなのがうれしいですね。子どもたちも毎回楽しみにしていて、同日に図書室である「おはなし広場」まで参加して充実した時間を過ごしています。長女は通い続けて3年になり、運営される民生委員・児童委員の方々

に成長を見守ってもらっています。人見知りな息子もここは安心するようです。今回は私の妹も一緒に参加してくれました。家族だけでなく地域の大人と関われる貴重な機会。地域行事などでも会うと声をかけてもらえてうれしいです。

SMILE KIDS 3歳までの子どもを紹介します。2月生まれのみんな、ハッピーバースデー

ふくどめ つもぎ 福留 純生ちゃん 2歳

国分

つむぎの笑顔が大好き！これからもたくさん遊ぼうね！

保護者：千尋さん

いまむら おういちろう 今村 桜一郎ちゃん 2歳

国分

甘えん坊でお調子者のおうちゃん♪幸せをありがとう！

保護者：望央さん

うちだ しゅうご 内田 宗吾ちゃん 3歳

国分

内田家のムードメーカー！しゅうちゃん大好きだよ！

保護者：悠太さん

さかもと こはる 坂元 琥遥ちゃん 3歳

隼人

甘えん坊で優しいこはるがみんな大好きだよ！

保護者：奈緒さん

投稿募集中！

3月号に掲載する子どもの写真を募集しています。下の二次元コードから申し込みください。申し込み多数の場合は抽選です。

- 対象＝令和5年～7年の3月生まれの子ども(住民票が霧島市)
- 期限＝2月24日(火)
- 園＝秘書広報課 ☎(64)0955

←応募はこちらから

給食通信

家庭で楽しむ

料理のポイント

「アイオリ」とは南フランスの言葉で、にんにくを意味する「アイ」と油を意味する「オリ」を組み合わせた言葉です。鶏肉を白身魚に代えてもおいしいです。

市では、食育の生きた教材となる学校給食を通して、食に関する正しい知識や食文化の継承、自然の恵みなどを学ぶ取り組みを進めています。このコーナーでは、給食メニューをレシピとともに紹介します。

RECIPe チキンのアイオリ焼き 1人分 153kcal

西部学校給食センター
溝辺町麓3391-104
☎(64)1711

- ・食数：1,000食
- ・配布先：溝辺中、陵南中、横川中、溝辺小、陵南小、竹子小、横川小、安良小、佐々木小、陵南幼稚園

マヨネーズの
コクが決め手



材料(4人分)

- | | |
|---------|-----------|
| 塩 | 1.2g |
| マヨネーズ | 大さじ4 |
| おろしにんにく | 0.8g |
| 乾燥パセリ | 少々 |
| 一味唐辛子 | 少々 |
| 鶏もも肉 | 4枚(1枚50g) |

作り方

- 調味料を全て混ぜ、食べやすい大きさに切った鶏もも肉を10分程度漬け込む。
- フライパンの場合は鶏もも肉に火が通るまで、オープンの場合は180℃で30分ほど焼く。

陵南中学校3年1組の給食風景

当日のメニュー

コッペパン 牛乳
ジュリアンスープ
チキンのアイオリ焼き
セレクトケーキ

にんにくの風味が
いいアクセント。

池田 紀雄さん(85)
隼人町出身。孫たちのために家庭菜園に汗を流す。調べものが好きで、今は地域の歴史と先祖をたづねるのに夢中。隼人町在住。

ただひたむきに、つなぐ



「**審判員手帳**」と記された名刺サイズの手帳には、これまで関わってきた大会名がびっしりと連なっています。この手帳の持ち主は、池田紀雄さん(85)です。

池田さんは昨年10月、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果を上げたことが評価され、文部科学大臣から生涯スポーツ功労者として表彰されました。「自分が推薦されているなんて知らなくて、受賞を聞いて驚きました。周りに支えられながら、ただひたすらに陸上に携わってきただけ」と池田さんははにかみます。

幼い頃から足が速かったから、と陸上競技を始めた理由を語る池田さんは、鹿児島大学に入学し高校の体育教師になるための道を進みます。「母に、兄弟の中で物事が一番長続きしないと言われたことがずっと心にあって。何か一つのことを続けようと思いい、ここまでできたのが『陸上』でした。いまやモットーは『そのことに一生懸命』です」と笑います。

教師になった池田さんは部活動の指導をしながら、審判員としても陸上に関わります。「全国大会がかかった決勝の審判をする時なんかは、いつも以上に緊張しました。当時は機械での判定なんてないから、審判の目に委ねられていてね。選手が悔しくて涙する姿は忘れられない」と振り返ります。

陸上に関わり続けた池田さんは、県地区対抗女子駅伝大会始良地区の監督、始良地区陸上競技協会での理事長、会長と20年以上にわたって要職を任せられ、県内の陸上競技を支えます。同協会で長く一緒に働いた、副会長の田中行夫さん(70)

は「とても気遣い、気配りのできる方。会長職にあっても自分からいろんな人に話しかけるので、みんなも相談しやすかった。陸上競技は種目がたくさんありますが、全てに詳しくいろいろな教えてもらいました」と池田さんとの思い出に目を細めます。

「鹿児島のスポーツ振興のために昭和39年の東京オリンピックに視察に行かせてもらったり、青少年研修センターの勤務になった時は、『無人島アドベンチャーの旅』で学校では体験で

きない貴重な時間を過ごしたり、陸上だけでなく多くの人の出会いと経験をさせてもらった。支えられた分還元できないかと、自分にできることをやってきました。何もすごいことなんてやってはいないんです」と池田さんはほほ笑みます。

2月21日、今年も県下一周駅伝の号砲が鳴ります。その裏には、池田さんのような審判員や協会員など多くの人の支えがあります。「次へ次へとつないでいってほしい」。池田さんの思いを乗せて、『陸上』というたすきがつなげていきます。

お知らせ

豪雨災害での税減免は3月末まで

昨年8月の豪雨災害に伴う固定資産税・都市計画税(土地・家屋)の減免は、罹災・被災証明書の申請内容を基に判定しています。

減免の取り扱いは3月31日(火)までです。土地、家屋が被災し、まだ罹災・被災証明書を申請していない人は早めに申請してください。
●申請方法 申請フォームから
●申請方法 II 申請フォームから
●申請方法 III 申請フォームから



申請フォームはこちら

市議会を傍聴しませんか

- 2月16日(月) 本会議初日(開会、議案上程、提案説明)
- 2月24日(火) 本会議(質疑、議案処理、一般質問)
- 2月25日(水) 27日(金) 本会議(一般質問)
- 3月12日(木) 本会議(議案)

携して被災地支援に従事するなど、公益性の高い重要な任務を担っています。市は法定受託事務として、自衛官の募集に協力しています。
防衛大臣からの依頼に応じて、令和8年度に18歳になる人の住民基本情報(住所、氏名、性別、生年月日)を自衛隊へ提供します。

県下一周市郡対抗駅伝競走大会

2月21日(土)～25日(水)の5日間にわたって、県下12地区のランナーが郷土の誇りを胸に、一本のたすきをつなぎゴールを目指します。沿道から多くの応援をお願いします。今年度は災害の影響により、大会第3日のゴール地点が日当山(ファミリーマート姫城店)から牧園総合支所になります。

- コース変更内容
- [第3日]11区間から10区間へ短縮、10区のゴール地点変更

県下一周駅伝 第3日 コース変更箇所



●市内中継点通過予定時刻

期日	中継所名称	通過予定時刻
第3日 2/23(月・祝)	霧島警察署 横川幹部派出所	14:06
	【着】牧園総合支所	14:38
第4日 2/24(火)	【発】国分南中学校	9:00
	国分上之段(鹿児島ラーメンみよし家前)	9:31
第5日 2/25(水)	福山(福山港前)	12:18
	国分西小学校(西地区コミュニティ広場前)	12:47

※この時間帯は付近の道路で交通規制があります。

問=スポーツ・文化振興課 ☎(64)0710

処理)

●3月26日(木) 本会議最終日(委員長報告、採決、閉会)
※開会は午前10時。日程は変更になる場合があります。

個人住民税の電子申告が始まります

令和8年度申告分(令和7年度の収入に対する申告分)から電子申告を開始します。マイナンバーカードを利用して、スマートフォンやパソコンで申告できます。



電子申告eLTAX ホームページはこちら

問=税務課 ☎(64)0884

東駐車場の利用を制限します

国分保健センターの解体工事のため、国分シビックセンター東駐車場の利用が一部制限されます。制限区域の詳細は市ホームページをご覧ください。
●期間 II 2月24日(火)～12月

情報提供を希望しない人は、申し出により除外できますので手続きをお願いします。
●対象 II 平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれの人
●手続き方法 II 申し出フォームから除外申出書(総務課で配布。市ホームページからもダウンロード可)

軽自動車税の課税・免税



■軽自動車などの抹消・変更手続きはお早めに

軽自動車税は、毎年4月1日現在で原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車(農耕用を含む)、二輪の小型自動車などを所有か使用している人に課税されます。解体や譲渡、自動車検査証(車検証)の記載内容を変更した場合は、変更があった日から15日以内に手続きをしてください。手続きをしないと、令和8年度も引き続き課税されます。手続きにはナンバープレート、届出者の本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカードなど)、車台番号が分かる書類などが必要です。※軽自動車税は、月割り計算での払い戻しはありません。

◎問い合わせ先・手続き窓口

- 原動機付自転車(125cc以下)、小型特殊自動車(農耕用を含む) = 税務課 ☎(64)0884、各総合支所地域振興課、福山市民サービスセンター
- 準人市民サービスセンターでは手続きできません。
- 軽自動車(二輪は除く) = 軽自動車検査協会鹿児島事務所 ☎050(3816)1761
- 軽二輪自動車など = 鹿児島運輸支局 ☎050(5540)2089

■災害で抹消手続きができない軽自動車などをお持ちの人へ
8月の大雨で被災し、何らかの理由により抹消手続きができない軽自動車などをお持ちの場合はご相談ください。

■軽自動車税の免除について

一定の要件を満たす場合、軽自動車税の免除が受けられます。
●免除を受けられる車両(障害の程度によります)
●障がい者が所有する軽自動車など
●18歳未満の身体障がい者や精神障がい者、知的障がい者と生計を共にする人が所有する軽自動車など
※免除は1人につき1台。普通自動車で減免を受けている人は免除できません。
●申請方法 = 5月25日(月)までに税務課、各総合支所地域振興課、福山市民サービスセンターに必要書類を持参
※準人市民サービスセンターでは申請できません。
●必要書類 = 運転者の運転免許証、障害者手帳、車検証、届出者の本人確認書類、運転者が生計同一者の場合は生計同一証明書
問=税務課 ☎(64)0884

末(予定)

問=健康増進課 ☎(64)0905

家庭で使い切れない食品はありませんか

まだ食べられるのに捨てられる食品を削減するため、家庭で余っている食品を持ち寄り、それらを福祉団体などに寄付する活動を実施します。
●受入期間 II 2月20日(金)～

- 27日(金)、午前8時15分～午後5時
- ボックス設置場所 II 国分シビックセンター総合案内横
- 対象 II インスタント食品、レトルト食品、食用油、缶詰、菓子類、調味料で次の全てを満たすもの
- 賞味期限が記載されていて、期限まで1カ月以上あるもの
- 未開封で、包装が破れていないもの

希望しない人は申し出を
自衛隊は地方公共団体と連
●常温保存のもの
●食品の説明が日本語で表記されているもの
※極端に辛いものはご遠慮ください。
問=環境衛生課 ☎(64)0961

直接か郵送
●手続き期限 II 5月31日(日) 必着



申し出フォームはこちら

問=申=総務課 ☎(64)0915

まなびフェスタ

公民館定期講座で学んだ成果の展示や映像放映をします。
■展示・映像放映
●期間 II 2月23日(月・祝) 午後

がん交流サロン
■がんの治療と生活
多くのがん患者に携わって

問=市立医師会医療センターがん相談支援センター ☎(42)1171

自宅からの確定申告にご協力ください



国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、金額などを入力すると自動計算で申告書が完成します。マイナンバーカード読み取り対応のスマートフォン、マイナンバーカードを利用して、自宅などからの確定申告にご協力ください。

■確定申告に困ったときは

●動画で見る確定申告
確定申告書等作成コーナーの操作方法などを動画で紹介しています。



動画の視聴はこちら

●税務相談チャットボット「ふたば」

質問をメニューから選択するか入力すると、AIを活用した税務相談チャットボット「ふたば」が自動で回答します。土日や夜間でも利用できます。



「ふたば」への質問はこちら

■税務署での確定申告は整理券が必要です

税務署職員が、確定申告書類作成などの相談に応じます。入場にはオンラインでの予約のほか、申告会場で当日配布する整理券が必要です。整理券の枚数には限りがあり、配布状況に応じて後日の来場をお願いする場合があります。

●期間 = 2月16日(月)～3月16日(月)

※土日・祝日を除く。

●時間 = 午前9時～午後4時

●場所 = 加音ホール(始良市加治木町木田5348-185)

※税務署での確定申告はスマホ申告を行います。来場時はスマートフォンとマイナンバーカードを持参してください。マイナンバーカードの有効期限とパスワード2つ(数字4桁と英数字6～16文字)を事前に確認ください。

問=加治木税務署 ☎(62)2161



オンライン予約はこちら↑(LINEの友だち追加が必要)

後期高齢者医療の人間ドック助成手続きを変更します

令和8年度から、後期高齢者医療外来人間ドックの助成を希望する人に公平に利用いただけるよう、次のとおり変更します。

	申込先	受付期間	受診可能期間	交付決定
変更前	病院窓口	4月～翌年3月	4月～翌年3月	資格を満たしている人で受付順
変更後	市役所窓口 (総合支所含む)	4/10(金)～ 5/11(月)	6月～翌年3月	資格を満たしている人で、前年度に後期・国保の人間ドック助成を受けていない人が優先

●条件=受付期間に後期高齢者医療被保険者であり、後期高齢者医療保険料(現年分を除く)を完納していること
 ※予算の上限を超える申し込みがあった場合は抽選。
 ※5月末までに、人間ドック助成の交付決定通知と人間ドック助成券を送付します。



問=保険年金課 ☎(64)0886

きりしま吹奏楽団 定期演奏会

- 日時 3月8日(日)午後1時30分から(開場 午後1時)
- 場所 加音ホール(始良市加治木町木田5348-185)
- 入場料 無料
- 曲目 序曲「春の獵犬」、日本愛唱歌、ライオン・キング・メドレーほか

●問 申し込みフォームはこちら
 村 ☎080(1716)1943

募 集

市の子育て支援などについて

募 集

本愛唱歌、ライオン・キング・メドレーほか
 ●問 申し込みフォームはこちら
 村 ☎080(1716)1943

- 集合場所 単人塚史跡館(単人町内山田287-1)
- 講師 東川隆太郎さん(NPO法人かごしま探検の会)
- 定員 42人
- 申し込み多数の場合は抽選。
- 参加料 2千円
- 申込方法 申し込みフォームからか、往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入し郵送
- 申込期限 3月6日(金)必着



申し込みフォームはこちら

浜之市ふれあいセンター

親子郷土料理教室

親子で郷土料理のさつま芋もじ、黒糖揚げ菓子を作ります。

- 日時 3月1日(日)午前10時～午後1時
- 講師 千葉しのぶさん(霧島食育研究会理事長)
- 対象 小中学生と保護者

認知症疾患 医療センター研修会

あなたの意思が伝えられなくなった時のために、知っておきたい日常生活自立支援事業や成年後見制度について学びませんか。

- 日時 3月7日(土)午後2時30分～3時45分
- 場所 松下病院ハーモニホール(単人町真孝998)
- 対象 始良伊佐地域在住者
- 定員 80人程度
- 参加料 無料
- 申込期限 2月27日(金)



申し込みフォームはこちら

●問 申し込みフォームはこちら
 ター(松下病院内) ☎(42)8

て幅広い立場から意見を頂くため、市子ども・子育て会議の委員を募集します。

- 応募資格 平成20年4月2日以降に生まれた子どもがいる20歳以上の市民
- 募集人員 2人(書類選考あり)
- 任期 委嘱の日から2年間
- 申込方法 応募用紙(保健福祉政策課で配布、市ホームページからもダウンロード可)に必要事項と作文(800字程度)を記入し、直接か郵送、メール
- 作文テーマ 子ども・子育て支援について
- 申込期限 3月13日(金)必着

●問 申し込みフォームはこちら
 0739、メール hoken-seisaku@city-kirishima.jp

国際交流員と交流しよう

■五感で巡る中国の美 灯りで祝う元宵節
 元宵節は、光とにぎわいに包まれて旧正月を締めくくる中国の伝統的な祭りです。元宵節に行われる伝統的な風習

558

第二工科大学公開講座

- インターネットのしくみ
- 日時 3月7日(土)午前10時～11時
- 参加料 無料
- 申込期限 2月28日(土)



申し込みフォームはこちら

●問 申し込みフォームはこちら
 域連携センター ☎(45)06

小中学生は観戦無料

ハンドボール・リーグH ブルーサクヤに声援を送ろう

女子ハンドボールチーム・ブルーサクヤ鹿児島ホームゲームが行われます。この機会に、会場で選手に声援を送りましょう。



- 期日/試合開始時間/対戦相手
2月21日(土) 午後2時/熊本ビューストピンディーズ
- 場所 梶志田体育館
- 問 スポーツ・文化振興課 ☎(64)0710



チケット購入はこちら

や楽しみ方を紹介します。

- 日時 2月26日(木)午後6時30分～7時30分
- 定員 先着20人
- 申込期限 2月25日(水)

●問 申し込みフォームはこちら
 北米北欧トック

春の飾り物作り体験

北欧と米国の復活祭を紹介し、春の訪れを象徴する緑の芝「ライグラス」を使った飾り物を作ります。

- 日時 3月5日(木)午後6時30分～7時30分
- 定員 先着25人
- 申込期限 3月4日(水)

●問 申し込みフォームはこちら
 場所 国分公民館中研修室

きりしま歴史散歩

■きりバス！まち歩き達人と霧島を再発見
 十三塚史跡公園や華林寺墓地など、溝辺・牧園・霧島地区の歴史や文化財について、まち歩き達人と一緒にバスで巡ります。

40

相談

- 日時 3月7日(土)午前10時～午後3時
- 場所 国分シビックセンター1階共通ロビー
- 対象 市内の空き家を所有・管理している人
- 相談内容 ①相続・登記 ②賃貸・売却 ③空き家バンク
- ④解体・改修 ⑤家財道具の処分

●問 申し込みフォームはこちら
 0954、FAX(46)0566



市ホームページはこちら

●問 申し込みフォームはこちら
 0954、FAX(46)0566

鹿児島市 マグマの幸を味わおう

市電沿線の飲食店はマグマを、アミュプラザ鹿児島内の飲食店は焼き芋をテーマにしたオリジナルメニューを提供します。

- 期間=2月23日(月・祝)まで
- 問=鹿児島市ふるさと納税・シティプロモーション戦略課 ☎099(803)9547

始良市 加治木初市

県下三大市の一つ、加治木初市。出店やさまざまな催事が会場を盛り上げます。

- 日時=2月28日(土)・3月1日(日) 午前8時～午後5時
- 場所=加治木郵便局周辺(かもだ通り、はやま通り)
- 問=初市実行委員会 ☎0995(63)2295

垂水市 たるみず吹奏楽フェスタ

「日本行進曲の父」である瀬戸口藤吉の故郷、垂水に根付く音楽文化を楽しみませんか。

- 日時=3月8日(日) 午後1時30分～4時
- 場所=垂水市文化会館(垂水市田神2750-1)
- 問=垂水市吹奏楽団【田中】 ☎090(7531)7145

入場無料

※錦江湾奥会議は、錦江湾奥部に位置する鹿児島市、始良市、垂水市、霧島市の4市が行政区を越えて連携し、地域活性化を図る取り組みです。



<p>工藤 ノリコ</p> <p>正月や節分、ひな祭りなど季節を味わう行事やその時期に出会える草花、旬の食べ物などを、ノラネコ軍団の写真やイラストと一緒に紹介する「はじめての歳時記」。</p>	<p>怪異怪談研究会</p> <p>怪異怪談を調べる際のフィールドワークや文献調査、インターネットを駆使した情報収集など、現場で磨き上げてきた探索のこつや秘伝を包み隠さず公開します。</p>	<p>和田 義弥</p> <p>資源循環型農業の実践者が、竹や草、もみ殻、米ぬか、落ち葉など処理や管理に困る厄介者を、畑の資材として上手に活用する方法を、写真とイラストを交え解説します。</p>	<p>群 ようこ</p> <p>茶道や庭の手入れ、マスカラ、スイカゲーム、スマホの買い替え、知らない電車。毎日少しずつ、生活を変えていく。小さな新しい挑戦を楽しみたいくなるエッセイ集。</p>
---	--	--	---

図書館へ行こう



新刊紹介

<p>アメリカ大統領演説集／古矢旬・三浦俊章 開口一番／開高健 食べてはダメとは言いません／仙川環 やさしい中国近現代史／泉谷陽子・井上久士・水羽信男 イラスト図解 知っているようで知らない為替のしくみ／吉田恒 毒親絶縁の手引き／柴田収 水辺の冒険日記／水ラーメン 霊長類図鑑／日本モンキーセンター 国宝・琵琶湖疏水／織田直文 ライブPAの基礎知識／目黒真二</p>	<p>一冊でまるごとわかる「里山」入門／富田啓介 1日10分わたしを整える時間術／まあち 絵本屋さんと園長先生がえらぶ子どもに読みたい絵本211冊／岩田亜紀・鈴木八重子 デジタル時代の著作権 基本と対策がこれ1冊でしっかりわかる本／佐久間明彦 「老害」と呼ばれたくない私たち／河合薫 最新人口減少社会<人口の推移 少子化対策 雇用問題 自治体の取り組み>がよくわかる本／寺坂絵里</p>	<p>小学生のパンづくりブック／鈴木あつこ どろどろ〜んオバケーヌことわざ130／卯月啓子 ピアノようせいレミーとドキドキステージのまほう／しめのゆき シリアの家族／小松由佳 知識・経験ゼロからの市民運動スタートガイド／宗像充 告発 裏金／桐山煌 疑似科学から科学をみる／マイケル・D・ゴードン 新・解きたくなる数学／佐藤雅彦・大島遼・廣瀬隼也</p>
---	---	--

イベント名	日時【対象】	場所
ほととの森おはなし会	2月28日(土) 14:30~15:00、3月14日(土) 14:30~15:00	国分図書館
赤ちゃんとわらべうた・えほんのへや(りんごの木)	3月2日(月) 10:30~11:30	
幼児と小学生のためのおはなしの部屋(りんごの木)	3月7日(土) 10:30~11:30	
おはなしの部屋	3月6日(金) 11:00~11:30 [赤ちゃん]	隼人図書館
	3月8日(日) 11:00~11:30 [幼児]	
	3月15日(日) 11:00~11:30 [幼児と小学生]	
読み聞かせの時間	毎週水曜 11:00~11:20 [幼児]	横川図書室
おはなし広場	2月21日(土) 11:00~12:00 [幼児以上]	福山図書室
おはなしの時間	毎週火曜 11:00~11:30 [幼児以上]	

霧島市立図書館に
おいでください

市内7カ所の図書館(室)で本が借りられます。

国分図書館／☎(64)0918
隼人図書館／☎(43)7574
溝辺図書室／☎(55)0122
横川図書室／☎(72)1596
牧園図書室／☎(76)2714
霧島図書室／☎(57)0316
福山図書室／☎(56)2026

なつかしの映画を観る会

●時間=毎週木曜、午後1時30分から(開場=午後1時)
●場所=メディアセンター鑑賞室(無料、予約不要)
●定員=20人(入場制限あり)
☎=メディアセンター ☎(64)0919

日	作品名など	
5日	暗黒街のふたり	1973年・99分
12日	用心棒	1961年・110分
19日	四十二番街	1933年・100分
26日	異動辞令は音楽隊!	2022年・119分



読者のお便り



読者の皆さんからの声を伝えるコーナーです。

今年度、地域の班長を務め、広報誌に触れる機会が増えました。特集記事だけでなく、市内各地の風景が切り取られた表紙や絵はがきなど、毎回楽しみに見て各家庭に配っています。班長が終わってから楽しみに待ちたいと思います。(とつと52歳)

▼いつも広報誌の配布にご協力いただきありがとうございます。これからも市政に関する情報などを発信していきますので活用ください。

シイタケづくりの記事が印象に残りました。ほだ木を1

本ずつたいたたり、原木を伐採した後2年も熟成させるなど、手間暇をかけて生産されていることを初めて知りまして。効率化・高速化がもてはやされる世の中ですが、こういった「手仕事」の良さを忘れてくれないなと思いました。(さつまの赤ひよこ34歳)

シイタケに魅了されてやまないわが家。家庭栽培で、幼稚園子どもとシイタケが生えるのを待ち望んだことも良き思い出です。駒打ちや収穫体験は食育にとっても良いと思います。これからもおいしいシイ

タケを楽しみにしています。(しようちゃん50歳)

▼たくさんの手間暇と愛情を注いで育てられたシイタケを、皆さんもぜひ味わってみてください。

私の通っている高校は肥薩線の利用者が多く、仲の良い友人も大隅横川駅から通学しているの、表紙の駅舎の写真を見てうれしくなりました。現在は臨時バスで通学していますが、早く復旧して、また電車で通学できる日が来てほしいです。(ませそばスプラッシュ17歳)



中村やす代さん(国分)

絵手紙を募集しています。住所、氏名、電話番号を明記して秘書広報課まで郵送ください。



本誌への感想、霧島市への思いなど、皆さんの声をお寄せください。お便りはとじ込みのはがき、市ホームページからお送りください。

▼昨夏の豪雨災害の影響で不通となっている肥薩線。一日も早く復旧することを願っています。

午年の今年。現在11歳の長男は年男。鹿児島神宮の清嵐に会いに行き、お参りしてきました。初午祭も今年はさらに盛り上がりそう、とても楽しみです。(ちびーずママ38歳)

▼生きた神馬を飼育する神社は全国でも珍しく、鹿児島神宮はその一つ。今年の初午祭は3月8日(日)に開催されます。ぜひお出かけください。

給食通信を楽しみにしています。幼児が2人いるので食事に悩みます。給食の味を家でも楽しめるのはいいですね。学生の頃、給食を楽しみにしていたことを懐かしく思いました。(ちいさん33歳)

▼今月号のチキンのアイオリ焼きも、とても簡単でご飯も進みそうです。皆さんもご家庭でお試しくください。

このほかたくさんのお便りを頂きありがとうございます。文章は誌面の都合上、調整させていただくことがありますので、ご了承ください。

郷土の扉

名馬「いけづき」

鎌倉幕府の初代征夷大将軍である源頼朝が所有した名馬「いけづき」は、寿永3（1184）年の宇治川の戦いで活躍した伝説が語り継がれています。諸説ありますが、横川町郷土誌に

令和8年、今年の干支は午です。馬については、郷土誌への扉の「牧園と馬（令和元年5月号）」や「勸業知事と草競馬（令和5年10月号）」で紹介してきました。今回は伝説の名馬と、初午祭で奉納される馬踊りについて紹介します。

馬は権力の証

馬と、馬の飼育に関わる知識や経験をもつ馬飼の人々が朝鮮半島から日本列島へ渡ったのは、古墳時代中期（5世紀ごろ）とされています。古墳には副葬品として馬具が収められたり、豪華な飾り馬具を付けた馬形埴輪が並べられたりしていることがあり、馬そのものが有力者の権力を誇示していたものと考えられます。

よると、いけづきは指宿市開聞産の馬で、源頼朝が家来を遣わして求めたものだとされています。横川町下ノ赤水の竹林の中には、いけづきの墓とされる約150センチの自然石がひっそりとたたずんでいます。

馬踊り

春の訪れを告げる鹿兒島神宮の初午祭で奉納されるのが、馬踊りです。その本来の目的は、馬の健康や多産祈願、豊作祈願でしたが、今では商売繁盛や厄払い、歳祝いなどの目的で奉納されるものが多くなりました。



鞍に初俵、造花、鈴、初鼓などを飾りつけた「鈴かけ馬」。馬踊りは、轡に結んだ手綱と後ろ手綱で鈴かけ馬を操り、三味線や太鼓、鉦などの囃子のリズムに合わせて、頭を上下に振りながら軽やかにステップを踏むように踊ります。また、旧暦1月18日に行われて

いたことから「十八日の馬」とも呼ばれています。現在は、旧暦1月18日を過ぎた次の日曜日に行われていて、今年3月8日に開かれます。馬の後ろに鳴り物や踊り連が連なり、人馬一体となつて鹿兒島神宮の参道や境内を練り踊る光景は壮観です。



「薩摩の馬踊りの習俗」の映像記録はこちら



いけづきの墓とされる自然石

ことが始まりという説です。

馬踊りは旧薩摩藩領の各地に受け継がれていますが、鹿兒島神宮の馬踊りが波及し広まったものと考えられています。そんな馬踊りは「薩摩の馬踊りの習俗」として、国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択されており、「十八日の馬」として市の無形民俗文化財に指定されています。

一昔前まで農耕や運搬、移動手段、戦などに重宝され、日常生活に欠かせない存在だった馬。これまでの長い歴史の中で人の良き相棒となり、今ではスポーツや伝統行事などで人々に愛されています。

午年の今年、馬に関する場所を訪れたり、イベントに参加したりしてみてはいかがでしょうか。

（文責＝森）

◎秘書広報課にお便りをくださった方の中から抽選で、上野原縄文の森より「縄文人 体験キット」を10人にプレゼント。応募締め切りは2月24日(火)必着です。
※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。



市ホームページからもプレゼントの申し込みができます。

2 PRESENTS 上野原縄文の森より「縄文人 体験キット」を10人にプレゼント

縄文時代の人々が生きた国指定史跡「上野原遺跡」がある上野原縄文の森。令和6年にリニューアルオープンした展示館は、最新の研究内容を反映した展示や映像コンテンツなど、大人も子どももお楽しみいただけます。今回のプレゼントは、どんぐりアート、アクセサリー作りなどが楽しめる「縄文人体験キット」です。お子さんと一緒に縄文体験をお楽しみください。



上野原縄文の森 UENOHARA JOMON NO MORI

国分上野原縄文の森1-1 ☎(48)5701

上野原縄文の森 ホームページはこちら



※写真はイメージです。

※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。

いつでも、どこでも、霧島市の情報を。

より多くの皆さんに市の情報を知ってもらうため、さまざまなツールで情報を発信しています。



↑アプリのダウンロードはこちらから。フィーチャーフォンは通知機能のみ利用できます



アプリのアイコン

きりしま防災・行政ナビ

霧島市ホームページ



観光や子育て、移住定住情報、イベントカレンダー、行政情報など情報満載。

YouTube動画配信



動画共有サイトYouTubeで霧島市が公開している動画を見られます。

マチイロ（広報誌電子版）



発行日に広報きりしまがスマートフォンやタブレットへ自動配信されます。

霧島市Facebook



市の公式フェイスブック。「いいね」をして市からの最新情報をキャッチしてください。

きりしまWAGON (Facebook)



霧島市を好きになってもらうために霧島市の魅力を発信しています。

霧島市X (旧Twitter)



市の公式エックス。フォローをすると市からの新着情報が届きます。

◎人口／122,408人(-36) ◎世帯数／63,137世帯(-19)
・男性／59,433人(+1) ・女性／62,975人(-37) ・出生61人 ・死亡117人 ・転入262人 ・転出242人 (令和8年1月1日現在)

今月の表紙



【撮影データ】
デジタルカメラ レンズ18～55mm・F3.5-5.6 1/2500秒 F11 ISO800
結氷(大浪池登山道) 令和7年2月11日 午後1時54分

樹氷で白い世界を期待して登ってみたものの、天気にも恵まれたからなのか逆に黒く見える木々の中にぽっかり凍る大浪池。丸い氷を眺めていると、小学生の頃、登校中に水たまりに張った氷を見つけては、拾い上げたり割ってみたりしたことを思い出しました。大浪池の割れ目のような部分には、逆にした桜島がびったり収まるような気がするのは私だけでしょうか(伊地知)

今回のプレゼントは、私の古巣縄文の森からアクセサリー作りなどの縄文人体験キット。磨けば磨けばほど光り、気づけば子どもよりママの方がハマる勾玉作り。縄文の森に行けば、パパがハマる火おこしもできます。元上司の荒○課長、PRはこんな感じでいいですか(徳重)

寒空の下、橋志田陸上競技場で池田さんを撮影しました。競技場へ向かう階段では、私と同じスピード(むしろ速い)で上がる背筋がスッと伸びた池田さん。話を伺えばその飽くなき好奇心に驚かされ、私もこういう風に年を重ねていきたいなとしみじみ思いました(伊地知)

恵方巻、今年の方角は南南東です。その年の福をつかさどる神様がいる方角を向き、しゃべると恵方巻の具にある福が逃げてしまうため、黙って食べるのが吉とされているそう。仕事終わり、セールになった恵方巻を抱える私を見かけていても、黙って見逃すのが吉です(東)

12月31日の夕方、家族で一路熊本へのグリーンランドへ。お目当てのカウントダウン花火まで少し時間があり、不運にもすいていた直径100m級の観覧車に無理やり乗せられる羽目に。1周15分、夜景がほらきれいだね♪なんて余裕はなし。1年の精算は大みそかにあり(富久)

EDITOR'S

市長コラム 中重真一

公共施設マネジメント

今月24日に新しい霧島市総合保健センターがオープンします。老朽化や検診時の駐車場不足が課題であった、国分保健センターとすこやか保健センターを統合し、機能を集約します。

3月からは、新しいごみ処理施設「霧島市グリーンセンター」が通常稼働します。こちらも施設の老朽化などで、綱渡りの運転を余儀なくされていた敷根清掃センターに代わり、安定した運転が、しかも売電をしながら行えるようになっています。試験運転も順調に進んでいます。

現在、市内の公共施設数は、同規模の自治体と比較するとかなり多い状況です。七つの自治体が合併したことを考えると当然のことだと思えます。

しかし、必要以上の施設を抱えることは、将来への維持管理のコストなどを考えても良いことではありません。

必要な施設は今後も整備を行い、併せて市民の皆さまのご理解のもと集約できる施設を検討し、適正な公共施設の管理に努めてまいります。

延の3人の夢に馬頭観音が現れ、御堂を建てたことに始まる説。もう一つは、神宮のお祭りに使われる御神馬を飼育していた始良市加治木町木田の人々が、毎年旧暦1月18日に参拝していた



MAKE NEW

新生社グループは、お客様と地域社会のために“新しい価値”を創り出すことに喜びを感じ、時代の変化に合わせたものづくりに手間を惜しまず向き合っています。

ORDER MADE GOODS

個人出版（自分史・文集など）・還暦祝など各種祝い

SPECIAL PRINT

特殊素材（パネル・アクリル・木板など）への印刷&カット・厚盛凄ニス・凄箔

SOFT SIGN

のぼり・テーブルクロス・横断幕
懸垂幕・Tシャツ・ジャンパー・タオル・帽子

WEB & IT

ホームページ・通販・AR・電子ブック

紙だけじゃない印刷の未来へ、
時代は魅せる印刷。

新生社グループ全体の強みを活かし、情報の共有・深化を求め、さらなる多品種化・技術向上・高効率化を実現しています。これからもその中心には人と人の繋がりを根底に、お客様の問題解決に真正面から立ち向かい、取り組んでまいります。



ヒューマン印刷に徹する
株式会社 国分新生社印刷

国分店 霧島市国分重久620-1 TEL 0995-45-4880
始良店 始良市西餅田46-1-C TEL 0995-67-7410

新生社グループ

KAGOSHIMA

- 株式会社 新生社印刷
- 株式会社 鹿児島 新生社印刷
- 株式会社 指宿 新生社印刷
- 株式会社 志布志 新生社印刷
- 株式会社 南大隅 新生社印刷
- 株式会社 大口 新生社印刷
- 株式会社 川内 新生社印刷
- 株式会社 南薩 新生社印刷
- 株式会社 奄美 新生社印刷

- 株式会社 種子島 新生社印刷
- 株式会社 屋久島 新生社印刷
- 株式会社 鹿児島 新生社印刷 出水支店
- 株式会社 新生社印刷 曾於支店

MIYAZAKI

- 株式会社 宮崎 新生社印刷
- 株式会社 都城 新生社印刷
- 株式会社 志布志 新生社印刷 串間支店
- 株式会社 新生社印刷 日南支店

FUKUOKA

- 株式会社 福岡 新生社印刷

KUMAMOTO

- 株式会社 新生社印刷 熊本支店

ONLINE SHOP

- 株式会社 鹿児島ここまる